

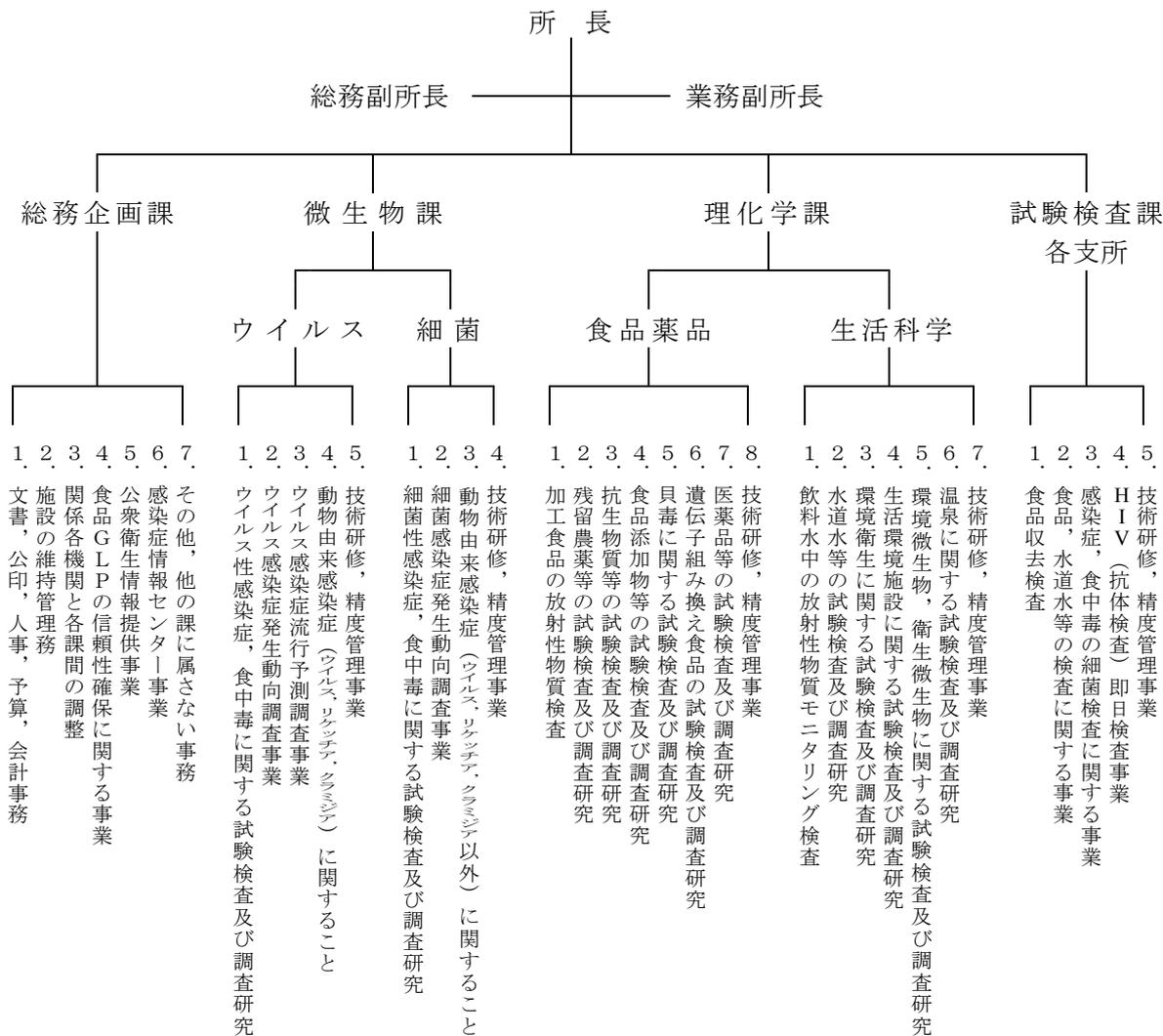
1 沿革

1911年(明治44年)	4月	福島衛生試験所を設置(細菌及び化学の試験研究所)する
1924年(大正13年)	5月	県庁敷地内に新築移転する
1927年(昭和2年)	4月	細菌部門を分離,福島,郡山,若松,平に細菌検査所を設置する
1948年(昭和23年)	9月	衛生試験所と細菌検査所が合併し,福島県衛生研究所となる
1953年(昭和28年)	7月	保存血液供給業務を追加する
1955年(昭和30年)	2月	福島市御山町48番地(福島保健所敷地内)に新築移転する
1958年(昭和33年)	4月	所内を化学,微生物,臨床病理,保存血液供給部の4部制とする
1959年(昭和34年)	4月	庶務部を追加,5部制とする
1962年(昭和37年)	9月	庁舎新築のため福島市舟場町18番地(日赤病院跡)に移転する
1963年(昭和38年)	8月	新庁舎落成とともに福島市御山町48番地に移転する
1964年(昭和39年)	4月	県立衛生検査技師養成所を併設する
1967年(昭和42年)	1月	温泉部を新設する
1968年(昭和43年)	4月	公害部を新設する
1973年(昭和48年)	4月	福島県衛生公害研究所とし,所内組織を事務部,調査研究部,中央検査部,技術研修部の4部体制とする
1973年(昭和48年)	8月	福島市方木田水戸内15番地4号に新築移転する
1978年(昭和53年)	4月	合筆により地番変更,福島市方木田水戸内16番6号となる
1979年(昭和54年)	4月	技術研修部に技術指導科,疫学情報科の2科を新設する
1979年(昭和54年)	6月	技術研修棟を増築する
1984年(昭和59年)	4月	事務部,微生物部(ウイルス科,細菌科),理化学部(食品科学科,環境科学科),保健部の4部4科体制とする
1994年(平成6年)	4月	食品科学科を食品水道科に改称する
1996年(平成8年)	3月	環境放射能分析棟を増築する
2001年(平成13年)	4月	環境部門を分離し,名称を福島県衛生研究所に改称 事務部,微生物部(ウイルス科,細菌科),理化学部(食品薬品科,生活科学科),保健衛生部の4部4科制とする
2001年(平成13年)	7月	感染症情報センターを設置する
2002年(平成14年)	1月	BSL3施設を整備する
2003年(平成15年)	2月	ホームページを開設する
2004年(平成16年)	4月	県内6保健所の検査チームを加え,総務企画,微生物,理化学,試験検査の4グループと,県中,会津,相双3支所に再編する
2006年(平成18年)	3月	動物由来感染症検査室を整備する 相双支所を閉所する
2008年(平成20年)	4月	組織再編があり,グループ制が課制となる
2011年(平成23年)	3月	東日本大震災に見舞われる
	4月	組織発足から100周年を迎える
	10月	理化学課で放射性物質検査を開始する

2 施設

本所	[所在地]	福島市方木田字水戸内 16 番 6 号	
	[敷地]	2,478.97 m ²	
	本館	RC 造 4 階建	のべ床面積 1,571.44 m ²
	研修棟	RC 造一部 4 階建	のべ床面積 1,037.36 m ²
	機械棟	S 造り平屋建	のべ床面積 90.00 m ²
試験検査課	[所在地]	福島市御山町 8 番 30 号	(県北保健福祉事務所内)
	[敷地]	のべ床面積 345.60 m ²	
県中支所	[所在地]	須賀川市旭町 153 番 1 号	(県中保健福祉事務所内)
	[敷地]	のべ床面積 270.85 m ²	
会津支所	[所在地]	会津若松市追手町 7 番 40 号	(会津保健福祉事務所内)
	[敷地]	のべ床面積 171.00 m ²	

3 組織と業務



4 職員配置

職員数：48名

(平成26年10月1日現在)

所 属 \ 職 種	医 師	獣 医 師	薬 剤 師	化 学 等	臨 床 検 査 技 師	行 政 事 務	嘱 託
所 長	1						
副 所 長			1			1	
総 務 企 画 課 (8名)							
課 長 (総務副所長兼務)						1	
総務担当				1		2	1
企画担当			1		1	1(1) ^{※1}	
小 計			1	1	1	4	1
微 生 物 課 (11名)							
課 長			1				
ウイルス担当				2	3		
細菌担当					5<1> ^{※2}		
小 計			1	2	8		
理 化 学 課 (11名)							
課 長		1					
食品薬品担当			4		1		
生活科学担当			1	2	2[1] ^{※3}		
小 計		1	5	2	3		
試 験 検 査 課 (6名)							
課 長		1					
食品化学担当			1		1		
細菌担当					3		
小 計		1	1		4		
県 中 支 所 (6名)							
支 所 長			1(1) ^{※1}				
食品化学担当			1		2		
細菌担当					3		
小 計			2		4 ^{※4}		
会 津 支 所 (4名)							
支 所 長		1(1) ^{※1}					
細菌担当				1	2		
小 計		1		1	2		
合 計	1	3	11	6	22	4	1

※1 ()内の数字は兼務職員内訳数

※2 < >内の数字は併任職員内訳数

※3 []内の数字は自治法派遣職員内訳数

※4 うち1名は食品化学担当と細菌担当を兼務

5 決算

(1) 歳入

(単位：円)

科 目	歳入予算通知額	収入済額	備 考
使用料及び手数料	0	1,372,010	
衛生研究所 手数料	0	1,372,010	福島県衛生研究所検査手数料条例に基づく 手数料
行政財産使用料	3,000	3,604	
建物使用料	3,000	3,604	花粉自動測定器設置に係る建物使用料
諸 収 入	0	1,011,062	
雑 入	0	1,011,062	一般財団法人公衆衛生協会特別研究助成 1,000,000 円，雇用保険 4,525 円，行政財産 使用許可に係る管理経費（電気料）1,314 円， 公用車廃車に伴う重量税還付 5,133 円，情報 公開に伴うコピー代 90 円
合 計	3,000	2,386,676	

(2) 歳出

(単位：円)

科 目	歳出予算令達額	支出済額	備 考
人 事 管 理 費	825,680	825,680	赴任，帰任旅費
厚生統計調査費	94,296	94,296	国民健康・栄養調査に係る経費
公衆衛生総務費	44,665,000	43,326,449	施設管理，事業の運営に係る経費
結核対策費	350,400	342,364	結核予防対策に係る経費
予 防 費	15,525,352	15,429,129	感染症予防対策，感染症発生動向調査，エイ ズ等予防対策に係る経費
衛生研究所費	10,383,184	9,666,576	支所運営，試験検査，調査研究等に係る経費
環 境 衛 生 費	2,394,950	2,394,935	家庭用品安全対策等に係る経費，水道事業指 導に係る経費うち飲料水中の放射性物質検査 に係る経費 1,050,000 円
食 品 衛 生 費	16,693,000	16,680,496	食品安全対策に係る経費，うち食品中の放射 性物質検査に係る経費 8,663,000 円
医 薬 総 務 費	2,040,446	2,032,446	育児休業職員代替の臨時職員管理に係る経費 1,050,446 円，ゲルマニウム半導体検出器 FET 交換修繕費 972,000 円，交際費（香典）10,000 円
薬 務 費	1,824,000	1,725,411	精度管理，医薬品等成分規格検査に係る経費
原子力安全対策費	17,027	17,027	原子力センター福島支所 NHK 受信料 7,272 円，公有財産使用承認に係る電気料 9,755 円
緊急雇用対策費	11,736,042	11,736,042	放射性物質検査測定に係る前処理等業務委託 に係る経費
畜産研究費	69,291	69,291	水質検査に係る経費
水産業振興費	305,000	304,005	貝類毒化検査（ムラサキガイ）に係る経費
高等学校管理費	252,000	252,000	高等学校プール水質検査に係る経費
特別支援学校費	132,000	132,000	養護学校プール水質検査に係る経費
合 計	107,307,668	105,028,147	